

平成 26 年 11 月 19 日

第 2 回 大阪市立豊新小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立豊新小学校

校 園 長 名 川崎 俊己 印

日 時	平成 26 年 11 月 18 日 (火) 午後 6 時～午後 7 時 10 分 (1 時間 10 分)	
場 所	豊新小学校 会議室	
出席者	坂東 学 (会長) 有田 三郎 (委員) 城谷 実 (委員) 榊野 成人 (委員) 廣嶋 愛子 (委員) 尾崎 士郎 (委員) 川崎 俊己 (校長) 糸井 裕人 (教頭)	
議題	(1) 校長戦略予算加算配布について (2) 「運営に関する計画」中間評価について (3) 「全国学力・学習状況調査」について (4) 学校選択制の希望調査 (中間) について (5) その他 (6) 来年度の学校協議会委員の人数	
協議 要旨	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">協議の結果</div> <div style="width: 45%;">意見の概要</div> </div>	
	(2) ○保護者アンケートの中で、下校時の児童の安全について、見守り活動など、地域の協力を要望する声があった。 ・低学年の下校時刻に絞って、見守ることが可能か、見守り隊のメンバーに声掛けをする。 学校も担任外の教職員で、巡視等を行っていく。	○保護者アンケートの中に、下校時の安全について見守り隊への要望が出ていたが、下校時は通学路と違う道で帰っている児童が多く、下校時刻も学年によって違うので、登校時と同じ場所に立っていてもそこを通る児童が少ない。長時間、下校を見守るのは厳しい。 ○危険なのは校区の外れだが、そこは、下校してくる児童も少ない。 有償のボランティアならできるかもしれないが、財源がないと難しい。 <input type="checkbox"/> 学校でも担任外の教職員で見回りをしていくようにする。 ○夏と冬の門限が同じ家庭がある。夏は午後 6 時でも明るい、冬の 6 時は真っ暗になり危険である。 <input type="checkbox"/> 学校への要望はいろいろとあるが、保護者自身は何ができるのか。 ○学校への丸投げが多いのではないのか。

協議資料	<ul style="list-style-type: none">・学校協議会次第・「運営の関する計画」中間評価・「全国学力・学習状況調査」検証シート・学校選択制希望調査（中間）（区役所ホームページから抜粋）
備考	<div>傍聴者[1]名：保護者 1 名 区役所担当者[1]名</div> <div></div>